

放射線治療に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター放射線治療科では、「子宮頸癌腔内照射における直腸線量低減法の比較研究」を行うことにしました。この研究の目的は、子宮頸癌の患者さんの治療方法別の臓器線量を調べ、副作用を効率的に減らす方法を検討することです。

この研究のため2017年3月1日より2021年11月30日までに腔内照射を施行した方の診療録の調査を行います。対象は子宮頸癌腔内照射を受けた方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（疾患情報、照射内容、治療後経過）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは院内の治療計画室で厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年10月

研究責任者

東京医療センター 放射線治療科

萬 篤憲

連絡先 03-3411-0111(代表)